

Rotary



# WEEKLY REPORT

東京池袋西ロータリークラブ The Rotary Club of Tokyo Ikebukuro West

2024-25年度 R I テーマ 「ロータリーのマジック」 第2580 地区ターゲット「隔たりを取り除きご縁を大切に」  
クラブテーマ「充実したロータリーライフの実現」



R I 会長/ステファニー・アーチック 第2580 地区ガバナー/石川彌八郎  
国際ロータリー第2580 地区  
東京池袋西ロータリークラブ 創立 1972年4月10日(承認 1972年5月12日)  
例会/毎週月曜日 12:30~13:30 ホテルメトロポリタン  
会長/安達政弘 副会長/前田康行(会長エレクト) 幹事/須藤和由  
会報委員長/福田裕昭 URL: <https://www.ike-nishi-rc.jp/>  
事務局/豊島区池袋2-18-2-201



## 第2320回例会号 2025年5月26日発行

### 本日の例会/第2320回例会 (5. 26)

司会: 前田 副SAA

ロータリーソング: それでこそロータリー

ソングリーダー: 中里隆重会員

### 本日のプログラム

◇「卓話」

株式会社 POV 庭瀬幸一郎様

### 次回の例会/第2321回 (6. 9)

◇「地区研修協議会報告」「クラブ協議会」

※6/2は休会です

### 前回の例会/第2319回 (5. 12)

◇イニシエーションスピーチ

鴻上佳孝会員

### 会長幹事報告

1・ 4/23, 24に地区大会に出席の皆様ありがとうございました。

2. 今週5/15(木)は4クラブ合同例会です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

3・次回通常例会は5/26(月)です。来週5/19は休会ですのでお間違え無いようお願いいたします。

4・本日はプログラム変更をして鴻上会員のイニシエーションスピーチです。地区研修協議会、地区大会報告は6/9

(月) 行いますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

※本日、例会終了後に「理事・役員会」を開催致します。

関係各位は宜しくお願い致します。

### 出席報告 (5. 12)

会員数25名 出席14名 欠席11名

出席率に用いた会員数 21名 出席率66. 66%

4/24(月)修正出席率 38. 09%

### <ニコニコボックス>

◇安達会長: 結婚祝いありがとうございました。5/3で46年目となります。

◇富重会員: 家内の誕生日をありがとうございました。先月の秋田旅行では平井さんはじめ皆様にご大変お世話にありました。大変楽しい旅行でした!

◇鴻上会員: 誕生日を祝ってくださってありがとうございました。

◇平井会員: 旅行会の秋田旅行無事終了しました。ありがとうございました。

◇奥野会員: 4月に75才をむかえました。

◇伊藤会員: 今月もよろしくお願い致します。

◇白石会員: 誕生日のお祝いありがとうございます!



◇お誕生日おめでとうございます！



◇結婚祝いおめでとうございます！



【5月「理事・役員会」報告】

日時／2025年5月12日(月)13:30～場所／メトロポリタン

出席者／安達、富重、前田、中里、浦野、富重、平井、西部、金子、服部

(順不同、敬称略)

<議 題>

◆報告事項

◆審議事項

◆協議事項

<次回(6月)「理事・役員会」予定日>

日時／2025年6月9日(月)13:30～場所／メトロポリタン



◇鴻上会員のイニシエーションスピーチ  
貴重なお話をありがとうございました！



◇4クラブ合同例会に出席の皆様

ありがとうございました！

2025年5月15日(木：池袋豊島東RC)



☆中里ガバナー補佐エレクト・富重グループ幹事エレクト



☆卓話 吉田健司様 ありがとうございます。



2025（令和7）年5月度 4クラブ合同例会  
2025.05.15（木）

卓話タイトル：「論と倫、そして時代追尾の経営学」

まず、2023年12月に上梓しました拙著『論の経営学、倫の経営学』（帝京新書）をもとに、「論と倫」、すなわち西洋型の“論理”中心の経営術と、日本の渋沢栄一に象徴される“倫理”中心の経営道とを、バランスよく学ぶことの重要性を私見として述べました。言うなれば、左脳（アタマ）＝論理、右脳（ココロ）＝倫理という「和魂洋才」型の経営学を提唱し、これを私は「あんパン経営学」と名付けております。

ところで、私たちが日常的に使っている「経営」という言葉の語源が仏教用語にあるをご存じでしょうか。

「経」は織物のタテ糸を指し、変えてはならない普遍の知識や真理を表します。一方、「営」はヨコ糸であり、時代とともに変化するべき行動や生活様式を意味しています。

ここで、ヨコ糸にあたるのが、私が新たに提唱する時代適応型の「近みらい経営学」です。これは、時事ニュースを素材に、環境や時代の変化に敏感な経営的視座を養うための“月次定点観測”の手法であり、“生き物”としての経営学を学ぶ取り組みです。

講演中にはアンケート形式のクイズも実施し、ご自身の「ゆでガエル度」を確認していただきました。

最後に、「経営」の本質について、中国・陽明学の「知行合一（ちこうごういつ）」に触れつつ、ささやかなオヤジギャグで締めくくらせていただきました。